

どんぶり・小鉢などふだん使う「和食器」を考えた

食器洗い乾燥機

日本の食洗

型名 **BW-FS80 型**

取扱説明書

1 6人分の食器と26cmのフライパンが一度に洗える「**収納力No.1**」

2 がんこな油汚れを強力で落とす「**強力(調理器具)**」コース

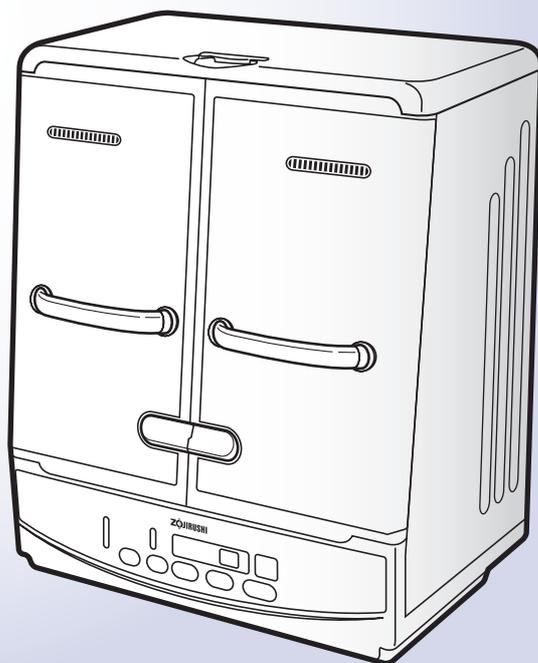
3 節水! 「**食器少なめ**」コース

4 気になる雑菌もすっきりキレイ 「**除菌すすぎ(80℃)**」コース

5 ポタ落ちなし!手前に引き出せる「**スレンレスかご**」

6 約93%のご家庭に設置できる「**スリムサイズ**」

7 上下別洗浄だから強力「**パワフル立体洗浄**」



このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書別添付

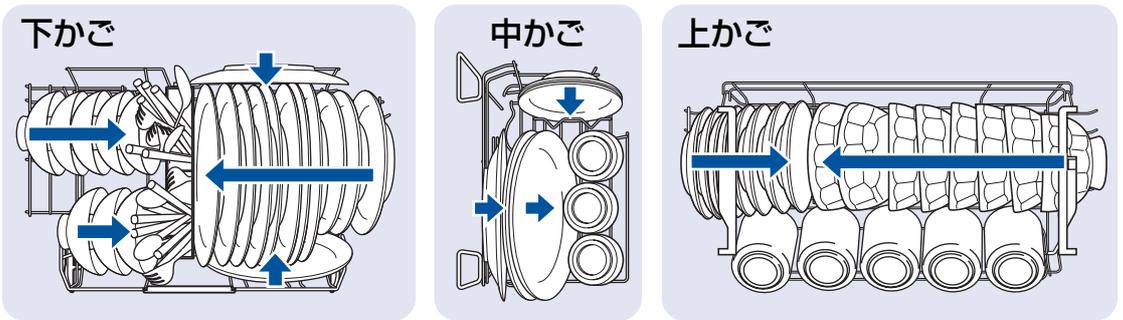
食器の入れ方

基本的な食器の入れ方

標準容量8人分（食器点数48点）の入れ方を例にして基本的な食器の入れ方を説明します。

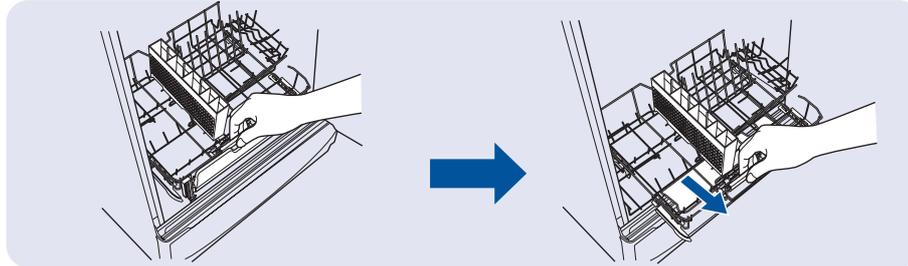
- ◆食器の内面を矢印方向に向けて入れてください。
- ◆食器セットの向きが違くと洗い上がりが悪くなります。
- ◆食器の大きさ、形状によって、所定の場所に入らないことがあります。

大皿(23cm以下)	8点
中皿	8点
小皿	8点
湯のみ(コップ)	8点
茶わん	8点
汁わん	8点
小物(はしなど)	8人分

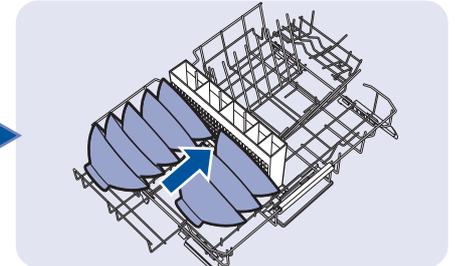


1. 下かごに入れる

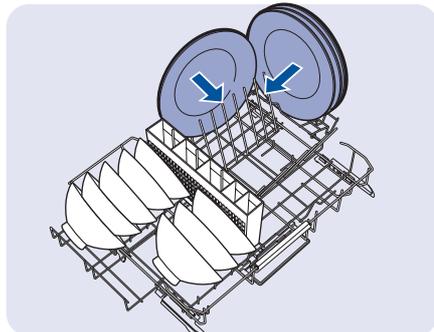
① 下かごを止まるまでまっすぐに引き出す



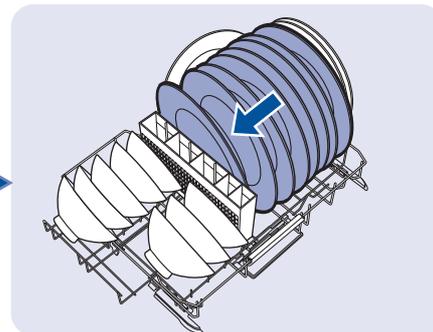
② 茶わんを入れる



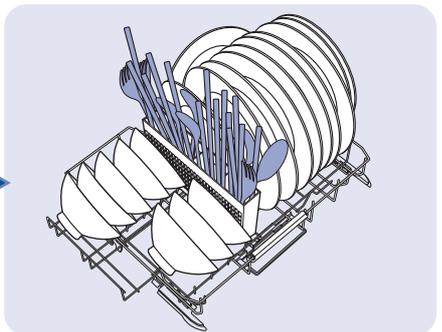
③ 中皿(4枚)を入れる



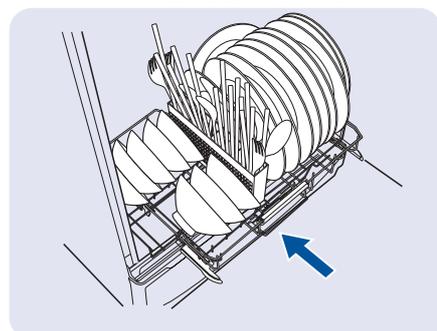
④ 大皿を入れる



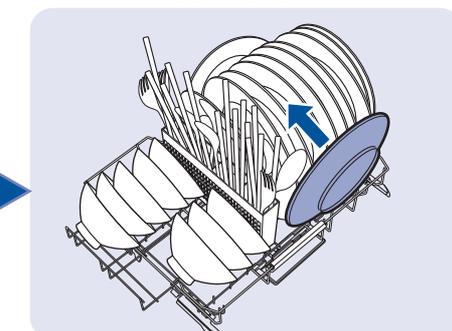
⑤ 小物を入れる



⑥ 下かごを庫内に押し込む



⑦ 中皿(1枚)を入れる



★はしは下向き、フォークなどは上向きに入れる

食器を入れるときは…

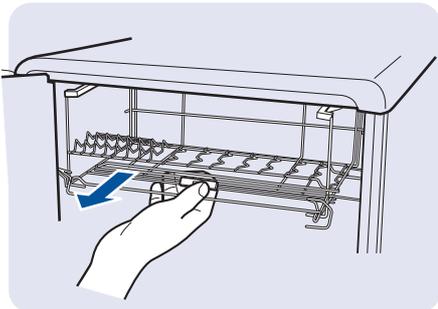
- ★はしは下向きに
- ★フォークなどは上向きに
- ★湯のみ(コップ)は下向きに伏せる
- ★食器の数が少ないときは、間をあける



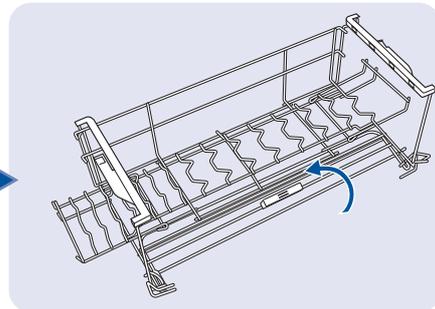
※下かごを庫内に押し込む前に中皿を入れない(食器の汚れがポタ落ちする恐れがあります。)

2. 上かごに入れる

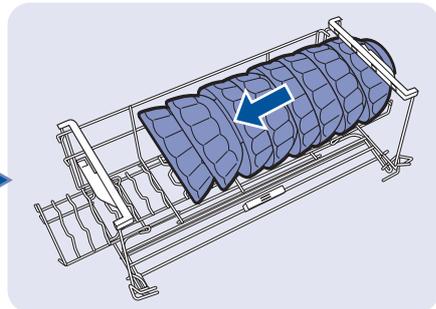
① 上かごを止まるまで引き出す



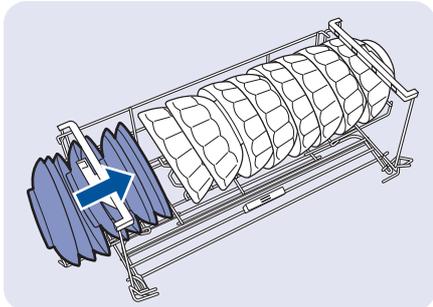
② カップ棚を奥に倒す



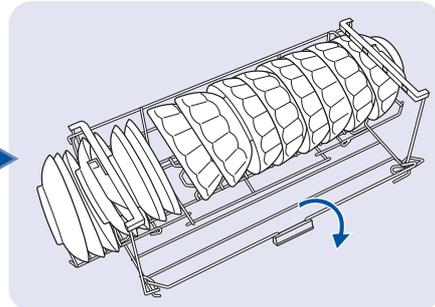
③ 汁わんを入れる



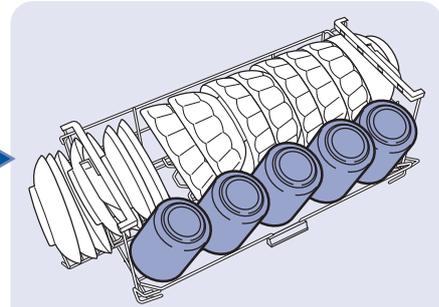
④ 小皿 (7枚) を入れる



⑤ カップ棚を手前に起こす



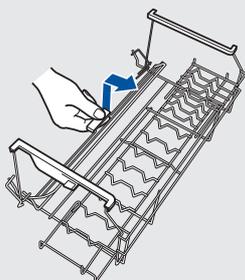
⑥ 湯のみ (5個) を入れる



★湯のみは下向きに入れる

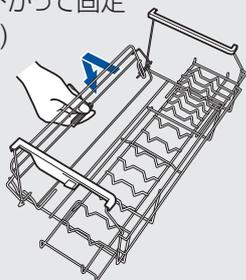
カップ棚の倒し方

- ① とっ手を持って上へ引き上げる
- ② そのまま奥へ倒す



カップ棚の起こし方

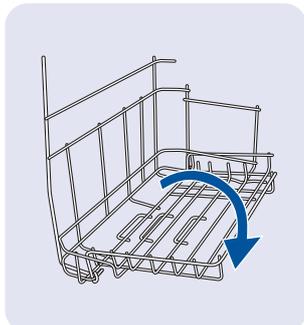
- ① とっ手を持って手前に起こす
- ② そのまま手を離す
(少し下に下がって固定されます。)



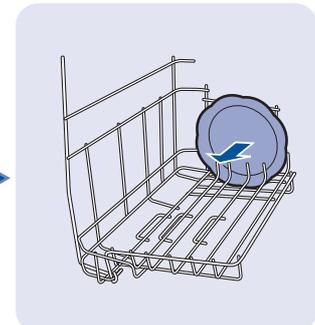
⑦ かごを庫内に押し込む

3. 中かごに入れる

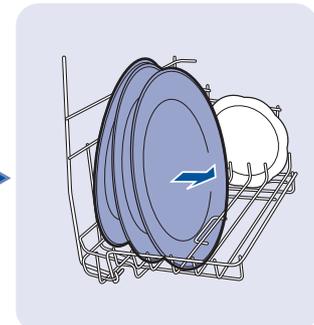
① カップ棚を倒す



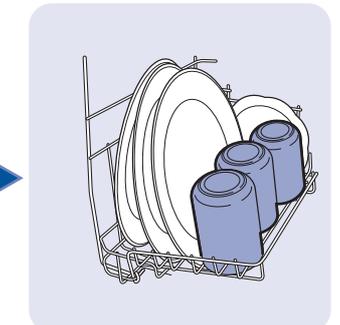
② 小皿 (1枚) を入れる



③ 中皿 (3枚) を入れる



④ 湯のみ (3個) を入れる



※湯のみを入れるときは、糸じりに水滴が残る場合がありますので、できるだけ傾けて置いてください。

食器の入れ方

いろいろな食器の入れ方

6人分+フライパン(26cm)の入れ方

食器(6人分)

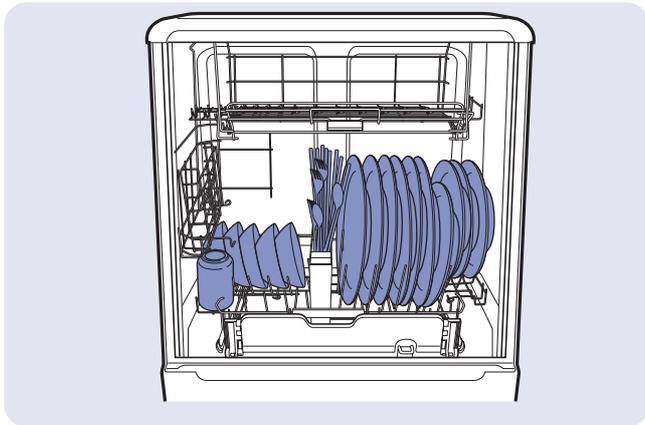
- ・大皿……………6点
- ・中皿……………6点
- ・小皿……………6点
- ・湯のみ(コップ)……………6点

- ・茶わん……………6点
- ・汁わん……………6点
- ・小物(はしなど)……………6人分

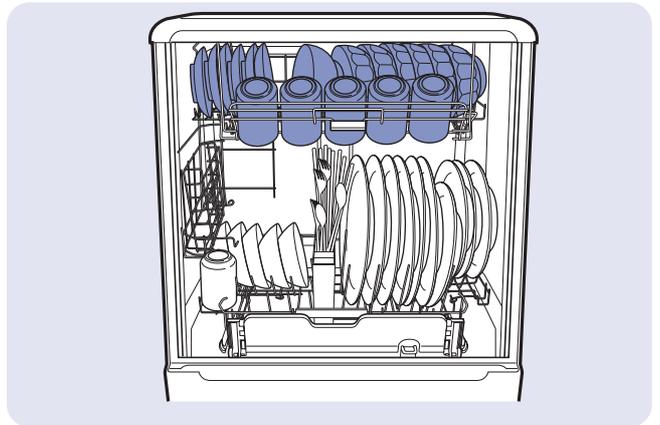
調理器具

- ・フライパン(26cm以下)……………1点

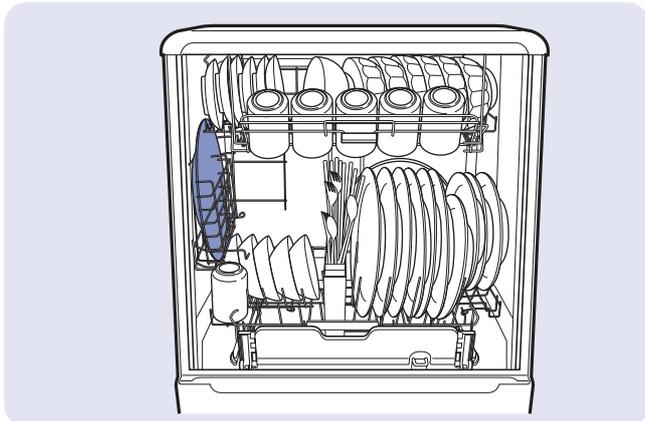
①下かごに中皿(5点)・大皿(6点)・茶わん(5点)・湯のみ(1点)小物(6人分)を入れる



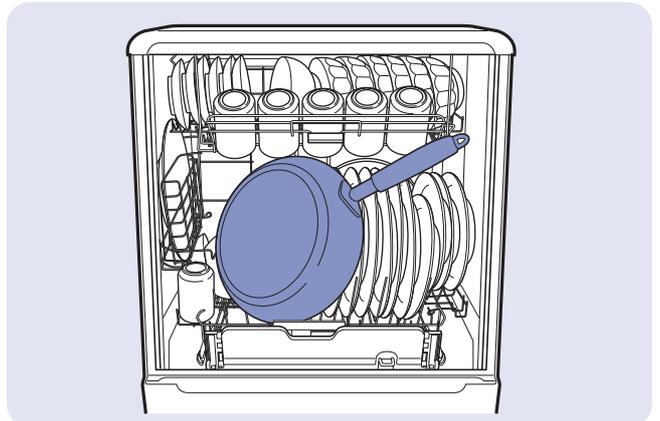
②上かごに汁わん(6点)・茶わん(1点)・小皿(6点)・湯のみ(5点)を入れる



③中かごに中皿(1点)を入れ、カップ棚を起こす



④下かごにフライパン(1点)を入れる



3人分+片手なべ+ボウル+ザル+フライパンの入れ方 (もしくはまな板)

食器 (3人分)

- ・大皿……………3点
- ・中皿……………3点
- ・小皿……………3点
- ・湯のみ (コップ) ……3点

- ・茶わん……………3点
- ・汁わん……………3点
- ・小物 (はしなど) ……3人分

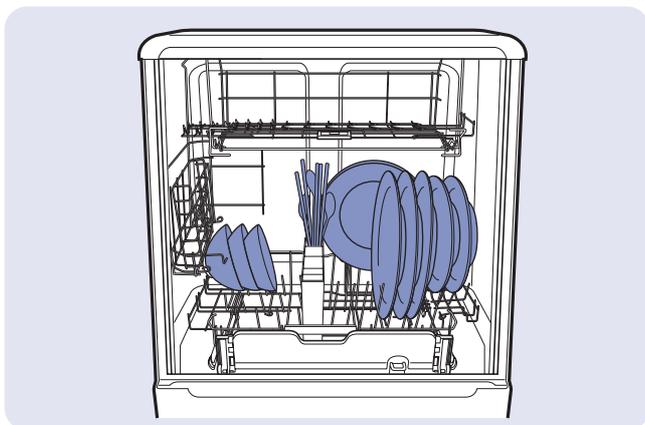
調理器具

- ・片手なべ (直径15cm、長さ28cm以下) ……1点
- ・ボウル (直径20cm以下) ……1点
- ・ザル (直径16cm以下) ……1点

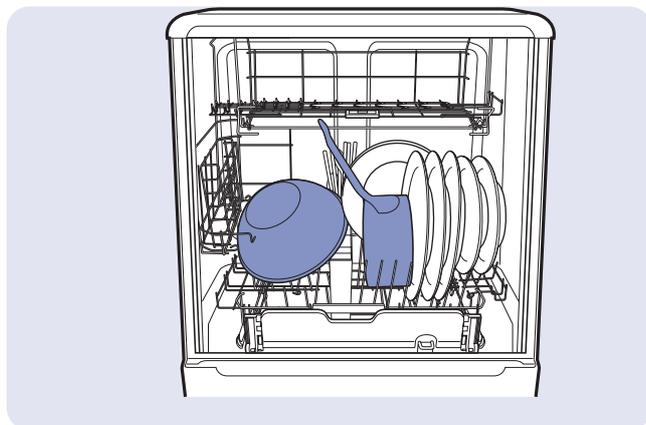
(どちらか1点)

- ・フライパン (26cm以下) ……1点
- ・まな板 (縦23cm×横41cm×厚さ1.5cm以下) ……1点

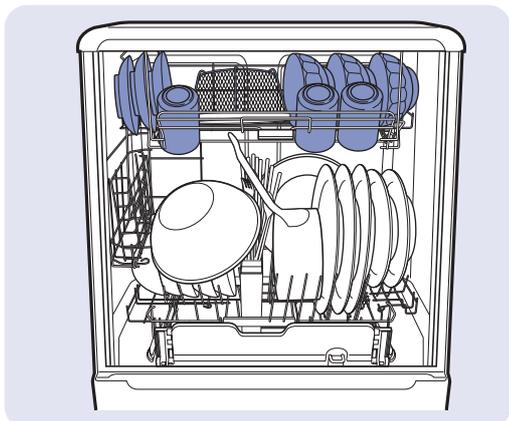
①下かごに中皿 (3点)・大皿 (3点)・茶わん (3点)・小物 (3人分) を入れる



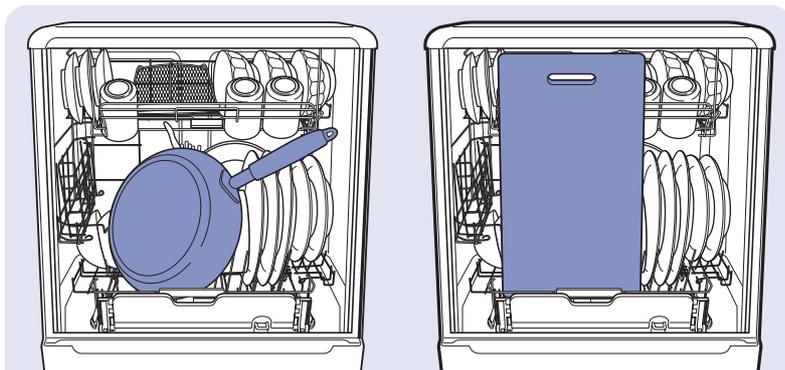
②下かごにボウル (1点)・片手なべ (1点) を入れる



③上かごに汁わん (3点)・小皿 (3点)・ザル (1点)・湯のみ (3点) を入れる



④下かごにフライパン (1点) もしくはまな板 (1点) を入れる



(まな板の入れ方は、22ページ「まな板・さいばし・包丁の入れ方」参照)

食器の入れ方

いろいろな食器の入れ方

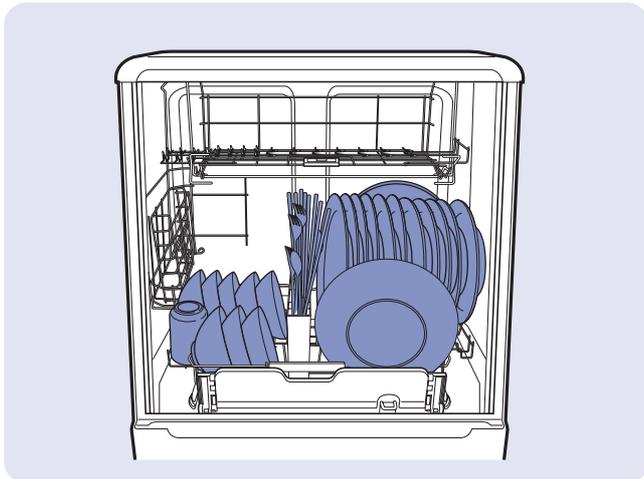
6人分(食器点数51点)の入れ方

食器(6人分)

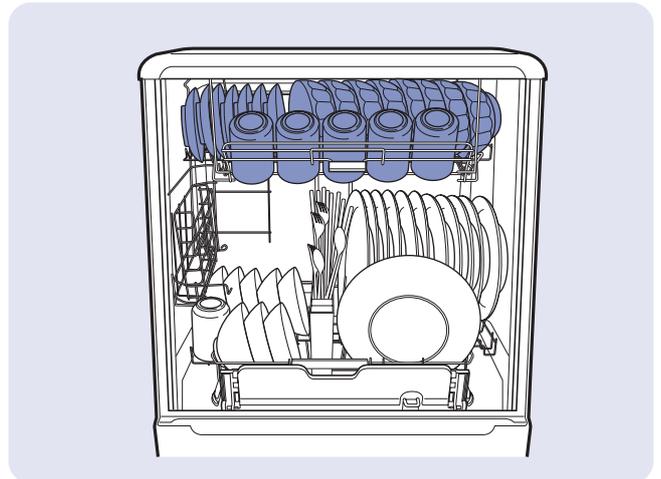
- ・大皿……………8点
- ・中皿……………6点
- ・小皿……………11点
- ・湯のみ(コップ)……………10点

- ・茶わん……………8点
- ・汁わん……………8点
- ・小物(はしなど)……………6人分

- ①下かごに中皿(5点)・大皿(8点)・茶わん(8点)・湯のみ(1点)・小物(6人分)を入れる



- ②上かごに汁わん(8点)・小皿(7点)・湯のみ(5点)を入れる



- ③中かごに中皿(1点)・小皿(4点)・湯のみ(4点)を入れる

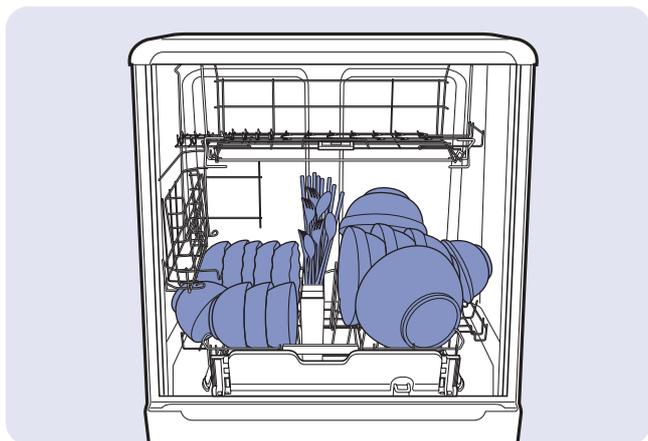


和食器5人分の入れ方

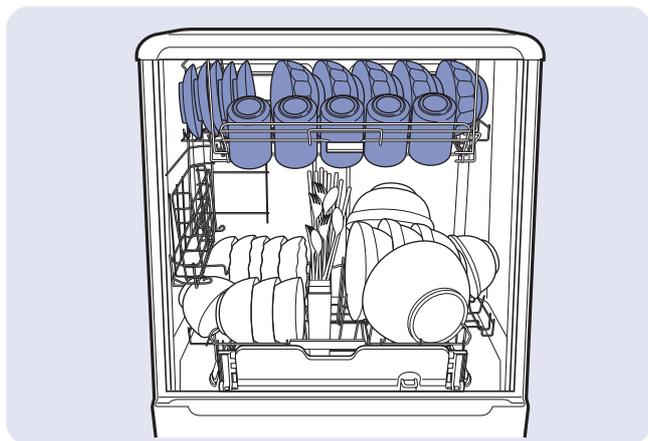
食器 (5人分)

- ・どんぶり鉢 (直径15cm×深さ8cm以下) ……5点
- ・中鉢 (直径13cm×深さ5cm以下) ……5点
- ・小鉢 (直径10cm×深さ5cm以下) ……5点
- ・小皿 ……5点
- ・湯のみ ……5点
- ・汁わん ……5点
- ・小物 (はしなど) ……5人分

① 下かごにどんぶり鉢 (5点)・中鉢 (5点)・小鉢 (5点)・小物 (5人分) を入れる



② 上かごに汁わん (5点)・小皿 (5点)・湯のみ (5点) を入れる

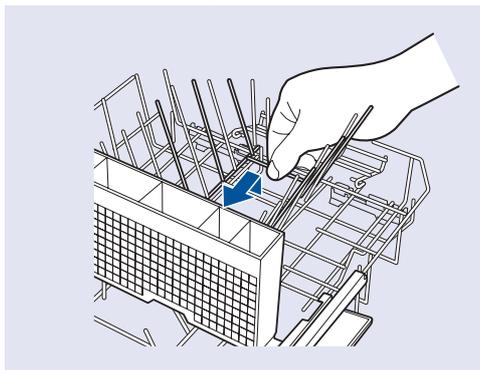


大皿スライド部の広げ方

- ★大皿スライド部を広げたとき……どんぶり鉢、カレー皿などの深めの食器を入れるときに
- ★大皿スライド部を狭めたとき……大皿、角皿などの食器を入れるときに

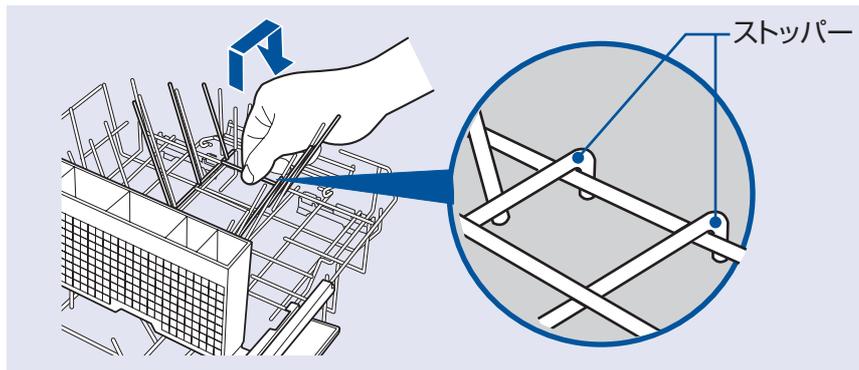
■広げ方

ワイヤーを持って上に持ち上げ、そのまま左に寄せる



■狭め方

ワイヤーを持って上に持ち上げ、そのまま右に寄せ、ストッパーを引っかけ

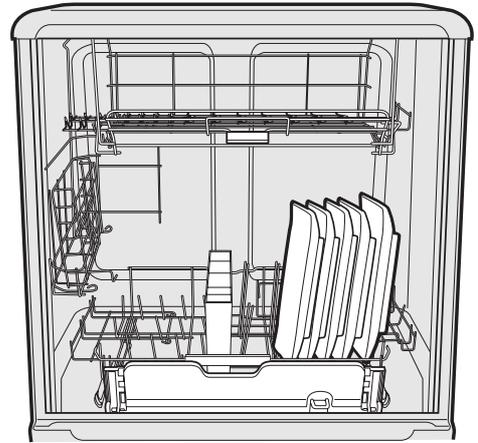


※大皿スライド部の間隔は、途中の位置では固定できません。

食器の入れ方

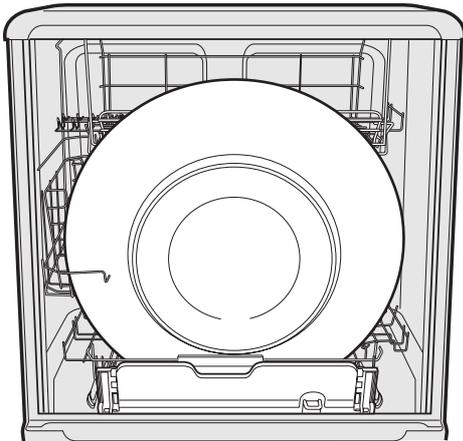
いろいろな食器の入れ方

角皿



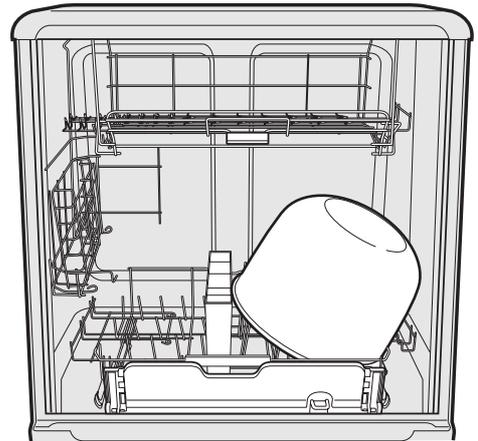
23cmを超える大皿

直径38cmの大皿までセットできます。



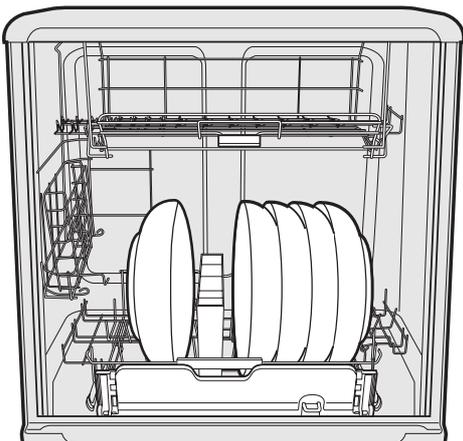
- ◆汚れた面を内側に向けます。
- ◆上かごと中かごのカップ棚を起こし、下かごの手前側にセットします。

炊飯ジャーの内なべ

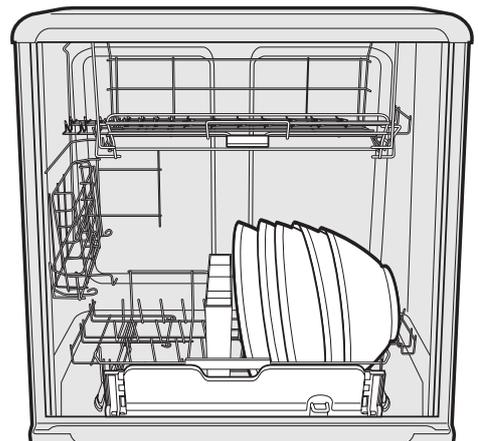


- ※アルミ製の内なべは入れないでください。(変色します。)
- ※洗米可能な内なべに限ります。

カレー皿

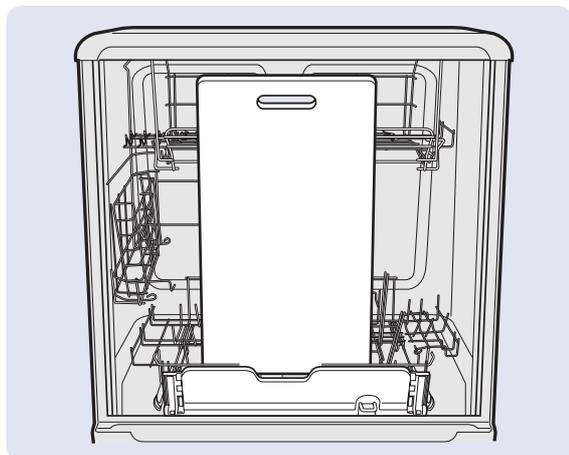


ラーメン鉢



まな板・さいばし・包丁の入れ方

まな板



汚れている面を内側にして、下かごの手前に縦向きにセットする

大きさ

縦23cm以下、横41cm以下、厚さ1.5cm以下

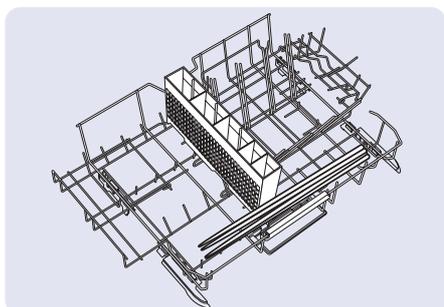
材質

耐熱温度90℃以上のプラスチック製のもの

- ◆木製のまな板は、表面の傷に入り込んだ汚れが洗えない場合があるため、プラスチック製のものをおすすめします。

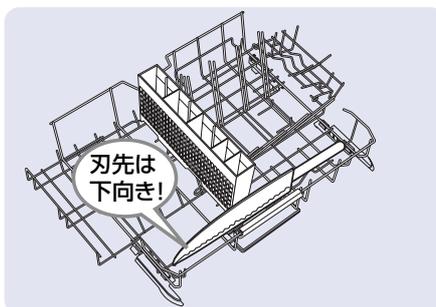
さいばし

下かごの手前に横向きにセットする



包丁

刃先を下向きにして、下かごの手前にセットする



- ※鉄製の包丁や刃先が鋼のものは、入れないでください。（さびの原因）
- ※包丁および食器の出し入れはていねいに行ってください。（けがの恐れ）
- ※包丁は最後に入れてください。

ご注意とお願い

- ◆かごの下にはみ出さないように入れる（ノズルの回転が止まりきれいに洗えません。）
- ◆スプーンやフォークなどは重ならないように入れる（きれいに洗えません。）
- ◆食器は上向きにセットしない。また湯のみ、コップは横向きにセットしない（洗い、乾燥ができません。）
- ◆かごから横にはみ出さないように入れる（かごが入りません。）
- ◆かごの手前にはみ出さないように入れる（ドアが閉まりません。スライドするドアにあたり、食器が破損する恐れがあります。）
- ◆汚れた面を内側にセットする（外側にセットすると仕上がりが悪くなります。）
- ◆食器は不安定な状態でセットしない（ドアを開けたとき、食器が落ちることがあります。）
- ◆食器は重ならないように入れる（仕上がりが悪くなります。）
- ◆大物食器やなべなどは、中かごのカップ棚の下に置かない（中かごの食器の仕上がりが悪くなります。）
- ◆食器を入れすぎない（仕上がりが悪くなります。）
- ◆包丁やフォークなど先の鋭利なものは、取り出すときに注意する（けがの恐れがあります。）

入れてはいけないもの

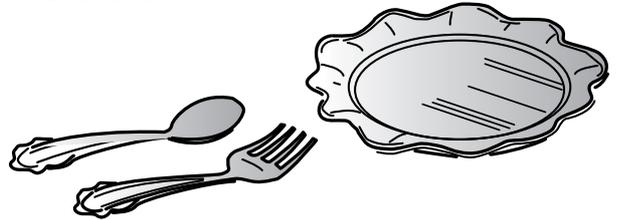
■カットグラス・クリスタルグラス

白くにごったり、割れたりします。



■銀製・洋銀製食器など

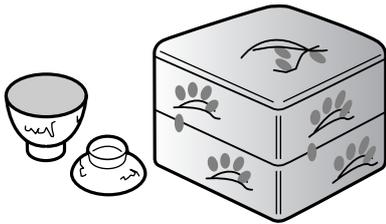
金色にかわり、その後黒くなります。



■漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器

■金線・銀線の入っている食器

はがれおよび変色する恐れがあります。



■びん、徳利などの食器

口の小さいものは、中が洗えません。

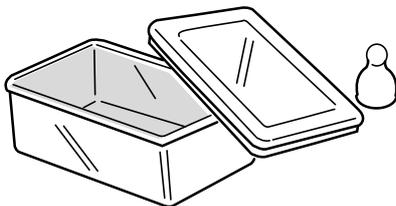


■耐熱90℃以下のプラスチック製のもの

(耐熱表示のないものも含む)

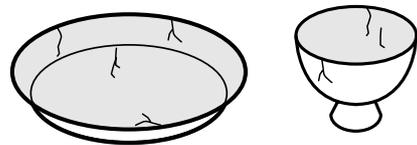
■ほ乳瓶の乳首など小さくて袋状のもの

変形します。



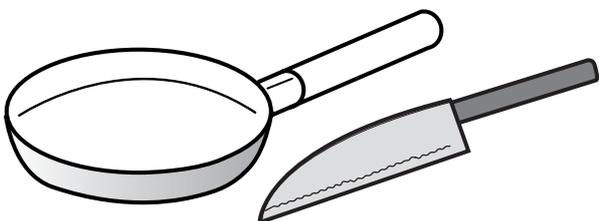
■ひびの入った食器

ひびが入った食器は割れる恐れがあります。



■鉄製の包丁やフライパン

さびることがあります。



■アルミ製の鍋や食器

白くなり、その後灰色に変色します。



お願い

■プラスチック容器のふたなど軽くて小さい食器は入れない

水圧で飛ばされてノズルに引っかかり故障の原因になります。

■ふきん、スポンジなど、食器や調理器具以外のものは入れない

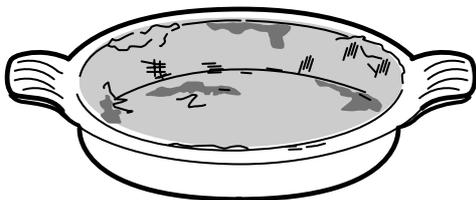
ノズルに引っかかり故障の原因になります。

落ちない汚れ

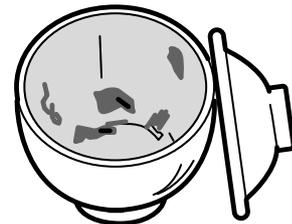
手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。

例

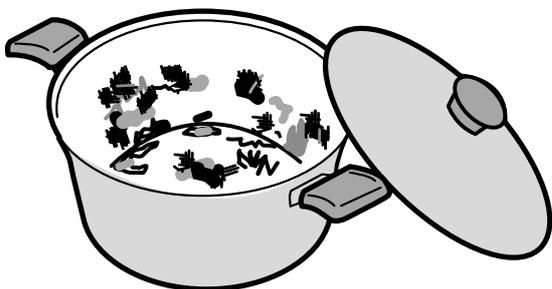
グラタンの焼けつき



茶わんむしのこびりつき



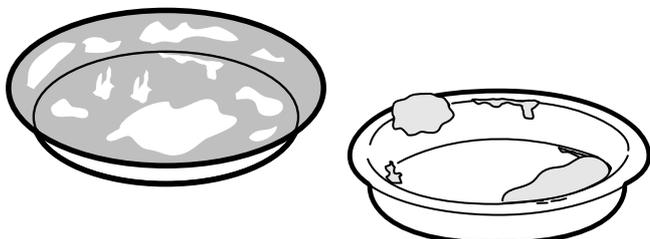
なべの焼け焦げ



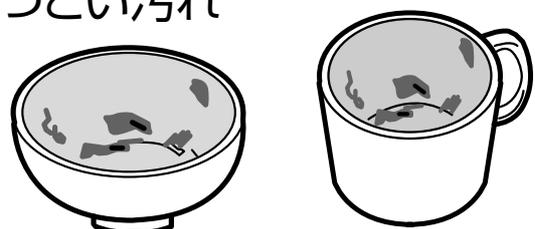
口紅の汚れ



もちや片栗粉のくっついたもの



茶しぶやカップなどに付着したしつこい汚れ



■必要に応じて 乾燥 時間 キーを押し、乾燥時間を選ぶ

- ◆お買い上げ時は「20分」乾燥に設定されています。
※スピーディコース選択時の初期設定は、「なし」です。

3 スタート 一時停止 キーを押し（運転スタート）

洗浄コース・乾燥時間ランプが点灯、行程ランプ（進行中の行程）が点滅（「除菌すすぎ（80℃）」、「食器少なめ」選択時はそれぞれのランプが点灯）

- ◆残り時間表示が100分以上は「2H」、99分以下になると1分きざみで表示されます。

100分以上	99分の場合
	
- ◆スタート後の設定変更はできません。
設定を変更したいときは、いったん電源を切り、あらためて選択してください。
- ◆ドアがしっかり閉まっていない状態で「スタート/一時停止」キーを押すと、スタートせずにブザー（ピッ×5回）が鳴ります。
- ◆運転中に「スタート/一時停止」キーを押さずに、開ボタンを押してドアを開けようとすると、自動的に一時停止状態になります。

やむをえずスタート後に食器を追加するときは

- ①「スタート/一時停止」キーを押し、運転を止める
（各ランプと残り時間表示が点滅）
- ②10秒以上たってからドアをゆっくり開ける
（開ボタンを押してドアが開かない場合は、数回押してください。）
- ③食器を追加し、ドアを閉める
- ④再度「スタート/一時停止」キーを押し

- ※「スタート/一時停止」キーを押し忘れた場合、一時停止から1時間以上たつと自動的に電源が切れます。
この場合、最初からやり直してください。
- ※追加した食器は洗い上がりが悪くなる場合があります。

4 **ブザー（ピー×8回）が鳴ったら運転終了（自動で切れます。）**

洗浄コース・乾燥時間・行程ランプ消灯

- ◆庫内が冷めてから（約30分後）食器を取り出して残さいのあとしまつをしてください。（32ページ参照）
- ◆終了後は必ず、分岐水栓の止水栓を閉じてください。

運転する つづき

洗剤なしコースについて

専用洗剤を使わずに食器を洗うコースです。

軽い汚れを洗剤を使わずに洗いたいときにご使用ください。

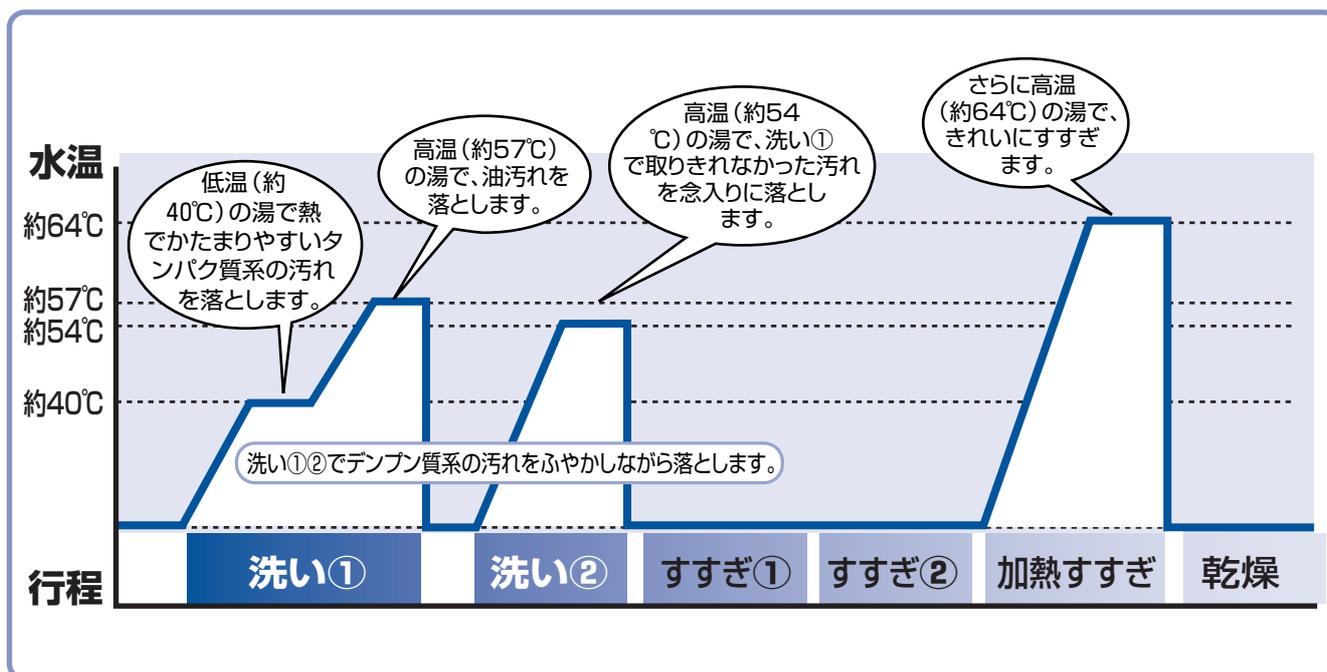
こんなときに…

★朝食時のパン食の汚れや、来客時のコップなど軽い汚れの食器を洗うとき



洗剤なしで洗浄するしくみ

★洗い行程を2回に分けて洗浄。タンパク質系の汚れと、油汚れのそれぞれに最適な温度設定で、汚れを落とすとともに、2回の洗い行程でデンプン質系の汚れをふやかしながら落とします。



ご注意 と お願い

- ◆専用洗剤特有の効果(汚れ分解作用、漂白作用など)は得られません。
- ◆洗剤なしコースは、洗剤なしでも洗浄効果を出すために、トータルの運転時間が長くなっています。
- ◆こびりついたご飯汚れ、卵汚れなどのきつい汚れは、きれいに洗えない場合があります。
- ◆きつい汚れを洗剤なしコースで洗う場合は、つけ置きなどの予洗いをおすすめします。
- ◆洗剤なしコースで専用洗剤を使用しても問題はありませんが、専用洗剤を使用する場合は、省エネのために「標準」コースや「スピーディ」コースをおすすめします。
- ◆週1回程度は、洗剤を入れた「標準」コースで洗ってください。

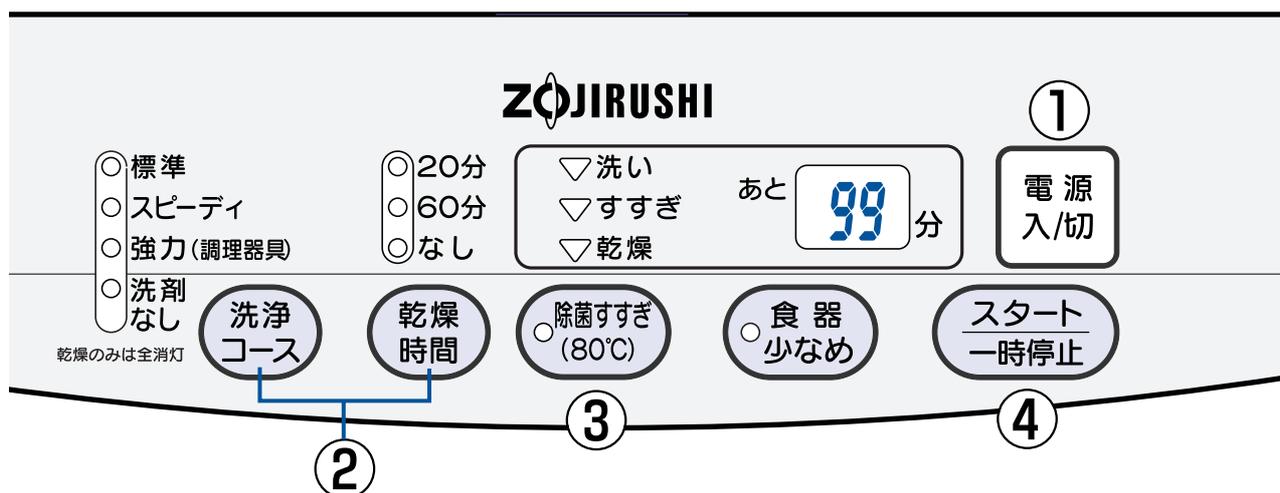
高温 (80℃) の熱水ですすぎ除菌したいときに

除菌すすぎ (80℃) モード

最終の加熱すすぎの温度を80℃に変更でき、きれいに除菌できます。

◆「標準」「スピーディ」「強力(調理器具)」「洗剤なし」コース使用時に選択できます。

※通常の加熱すすぎの温度は、「標準」「強力(調理器具)」「洗剤なし」コース時：約65℃、「スピーディ」コース時：約50℃です。



1 電源入/切 キーを押し、電源を入れる

洗浄コース・乾燥時間ランプが点滅

2 洗浄コース キーを押し、洗浄コースを選ぶ

必要に応じて 乾燥時間 キーを押し、乾燥時間を選ぶ

3 除菌すすぎ (80℃) キーを押し 除菌すすぎ (80℃) ランプが点滅

4 スタート一時停止 キーを押し (運転スタート)

洗浄コース・乾燥時間・除菌すすぎ (80℃) ランプが点灯
行程ランプ (進行中の行程) が点滅

5 ブザー (ピー×8回) が鳴ったら運転終了 (自動で切れます。)

洗浄コース・乾燥時間・除菌すすぎ (80℃) ・行程ランプが消灯

食器が少ないときに

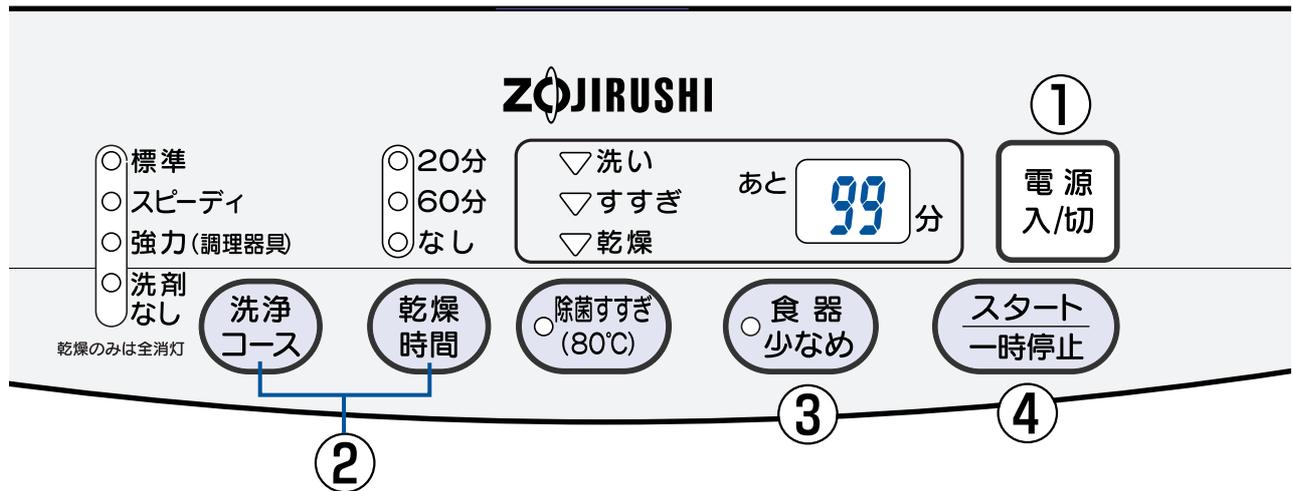
食器少なめモード

食器が少ないときに使用水量を節約できます。

- ◆すすぎ回数が1回少なくなります。
 - ◆「標準」「スピーディ」「強力」(調理器具)「洗剤なし」コース使用時に選択できます。
- ※食器の量が多かったり、汚れがきついときには、仕上がりが悪くなる場合があります。

「食器少なめ」の目やす

下かごにおさまる程度の食器の量



1

電源
入/切

キーを押し、電源を入れる

洗浄コース・乾燥時間ランプが点滅

2

洗浄
コース

キーを押し、洗浄コースを選ぶ

必要に応じて 乾燥時間 キーを押し、乾燥時間を選ぶ

3

食器
少なめ

キーを押し 食器少なめランプが点滅

※除菌すすぎ(80℃)モードも同時に選べます。

この場合 除菌すすぎ(80℃) キーを押してください。

4

スタート
一時停止

キーを押し(運転スタート)

洗浄コース・乾燥時間・食器少なめランプが点灯
行程ランプ(進行中の行程)が点滅

5

ブザー(ピー×8回)が鳴ったら運転終了(自動で切れます。)

洗浄コース・乾燥時間・食器少なめ・行程ランプが消灯

運転時間の目安

■下表は、水圧0.3MPa {3kgf/cm²}、室温20℃の場合の目安です。
(水温、水圧、室温によってかわります。)

■各コースの初期設定の場合を示しています。設定を変更すると運転時間はかわります。

- 「除菌すすぎ(80℃)」選択時は、運転時間が約20~40分長くなります。
- 「食器少なめ」選択時は、すすぎ回数が1回減り、運転時間は約5~15分短くなります。
- 乾燥時間は「20分」「60分」「乾燥なし」に切りかえることができます。乾燥時間を切りかえると運転時間はかわります。

行程		洗い1	洗い2	すすぎ1	すすぎ2	すすぎ3	加熱すすぎ	乾燥	運転時間(約)
コース									
給水 20℃ 接続のとき	標準	27分		4分	4分	4分	34分	20分	93分
	スピーディ	19分		4分	4分		21分		48分
	強力 (調理器具)	40分	10分	4分	4分		34分	20分	112分
	洗剤なし	38分	14分	4分	4分		34分	20分	114分
給湯 60℃ 接続のとき	標準	27分		4分	4分	4分	22分	20分	81分
	スピーディ	11分		4分	4分		12分		31分
	強力 (調理器具)	40分	10分	4分	4分		22分	20分	100分
	洗剤なし	36分	14分	4分	4分		22分	20分	100分
乾燥のみ								60分	60分

- ◆スピーディコースは洗い行程の前に、給湯準備行程を行います。(その他のコースでは行いません。)
給湯準備行程では、給湯配管内にたまった冷たい水を排水するため、約8秒間の給排水を行います。
- ◆給湯接続のときの運転時間は、蛇口に60℃の湯がきている場合の目安です。
使用条件や給湯配管条件などにより、運転時間はかわります。
- ◆上表の「運転時間」の値と、コース選択時に残り時間表示部に表示される値は異なります。

残り時間表示の途中修正について

- ◆残り時間表示は、途中で修正を行い、時間表示をかえています。これは室温や給水温度、食器の量などによって、運転時間がかわるためです。
- ◆修正は洗浄行程終了後、すすぎ行程に移行する際に行います。
- ◆使用条件(室温・給水温度など)によっては修正前後での目安時間が大きくかわることがありますが、故障ではありません。

運転終了後

食器の取り出し方

入れ方と逆の順序でひとつずつ取り出す

- ◆食器は、庫内が冷めてから取り出す（やけどの恐れがあります。）
- ◆食器は、数点を同時に取り出さない（食器どうしが当たって破損することがあります。）
- ◆フォークなど先の鋭利なものは、取り出すときにけがなどしないよう注意する
- ◆かごを引き出すときはゆっくり引き出す（勢いよく引くと食器が落下する恐れがあります。）
- ◆食器を入れた状態でのかごの出し入れや、持ち運びはしない（けがやかごの変形、破損の原因になります。）

あとしまつ

①残さいフィルターを取り出す

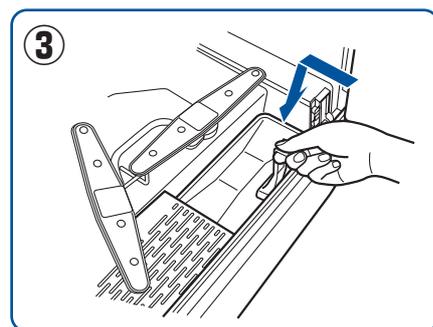
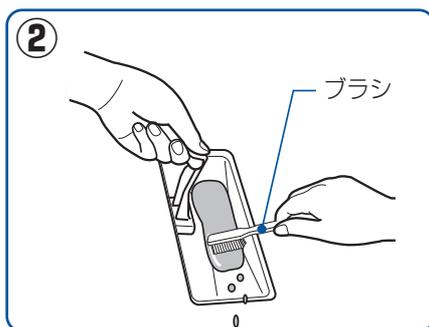
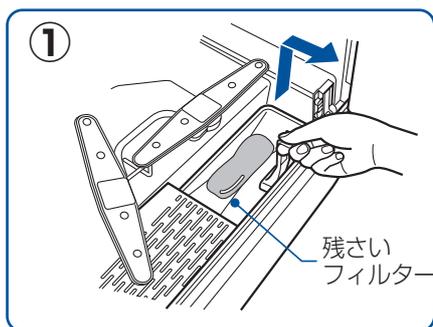
②残さいをすて、残さいフィルターを洗う

- ※残さいフィルターを洗わないと、目詰まりし、洗い上がりが悪くなります。
- ※汚れが落ちにくい場合は、ブラシでこすり落としてください。

③残さいフィルターを元の位置にセットする

- ※ずれた位置にセットしたり、セットせずに運転すると、食器に残さいが付着して洗い上がりが悪くなったり、残さいなどが本体内部に入り、故障の原因になります。

◆あとしまつは運転終了後、毎回行ってください。



※残さいフィルターはお手入れの際、変形させないようにご注意ください。

⚠ 注意

残さいフィルターの掃除は運転終了後30分以上経過してから行う

やけどをする恐れがあります。

- ◆運転終了直後は、底にあるヒーターカバーが高温のため、さわるとやけどをする恐れがあります。



お手入れは30分以上経過してから

30分
たってから!



お手入れ

- お手入れの前に必ず差込みプラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際に上かご、下かごを取りはずすときは、12ページの「かごの取りはずし方、取りつけ方」を参照に行ってください。(中かごははずさないでください。)

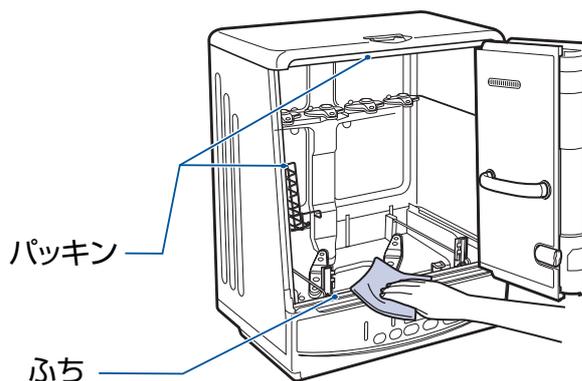
ご注意

お手入れは**運転終了後30分以上経過してから**行ってください。
やけどをする恐れがあります。

庫内

水を含ませてよく絞った柔らかい布でふき取る

- 庫内のふちやドアのパッキンは、汚れや残さいなどが付着しますので、こまめにお手入れしてください。
- 庫内のおいが気になるときは、専用洗剤を使用し、食器を入れないで「標準」コースで運転してください。
- 台所用洗剤は使用しないでください。
(洗剤が残ると泡の異常発生の原因になります。)
- パッキンは引っ張らないでください。
(ずれたり、はずれたりした場合は、元の位置に押し込んでください。水もれの原因になります。)



本体の表面

水を含ませてよく絞った柔らかい布でふき取る

- シンナー、ベンジン、クレンザー、アルコールなどでふかないでください。(傷や変形の原因になります。)
- 化学ぞうきんを使用の際はその注意書に従ってください。

水受け

水受け固定具からはずし、湯または水にひたし、スポンジで洗う

上ノズル・下ノズル

つまようじなど先のとがったもので異物などを取り除く

- お手入れ後、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。
- ノズルははずさないでください。

排水する場合は…

「乾燥のみ」コースを選び、運転させてください。

長期間使用しなかった場合は…

「標準」コースで庫内を水洗いした後、ご使用ください。

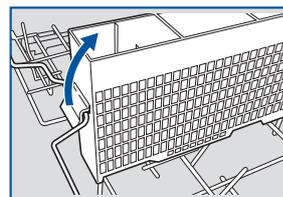
小物入れ

下かごからはずし、湯または、水にひたし、スポンジで洗う

小物入れの着脱方法

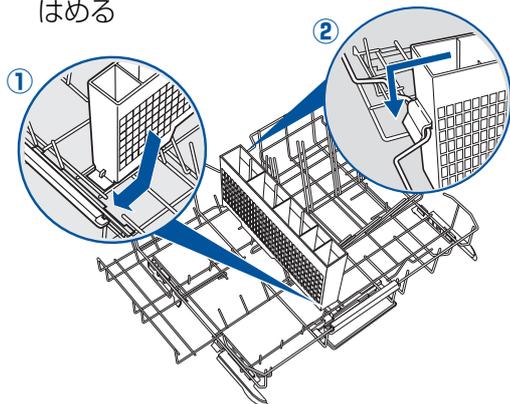
★はずすとき

小物入れ後方の引っかけ部を下かごからはずす

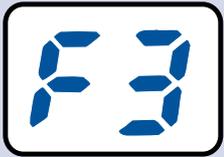
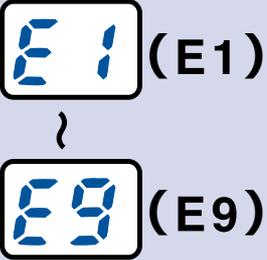


★つけるとき

- ①小物入れ前方の凸部を下かごに差し込む
- ②小物入れ後方の引っかけ部を下かごにはめる



こんな表示が出たときは (ブザーが鳴ります。)

表示	表示の意味	原因
 (F1)	給水できないことを示しています。 (給水異常)	<ul style="list-style-type: none"> ◆分岐水栓の止水栓や元栓を全開にしていますか。 ◆給水ホースが折れ曲がっていませんか。 ◆断水していませんか。 ◆水道、給水ホースが凍結していませんか。 ◆複数(風呂、洗面所、洗濯機、台所など)の水道を同時に使用していませんか。
 (F2)	排水できないことを示しています。 (排水異常)	<ul style="list-style-type: none"> ◆排水ホースが折れ曲がったり、詰まったりしていませんか。 ◆残さいフィルターが目詰まりしていませんか。
 (F3)	給湯の温度が高温であることを示しています。 (水温異常)	<ul style="list-style-type: none"> ◆給湯温度が70℃を超えていませんか。 給湯機の給湯温度を60℃に設定してください。
 (F5)	ポンプが泡かみを起こしていることを示しています。	<ul style="list-style-type: none"> ◆台所用洗剤を使いませんでしたか。 10ページ「専用洗剤以外の洗剤を入れた場合の処置方法(泡かみの解消法)」に従ってください。 ◆発泡しやすい汚れ(例:たまご2個分など)のついた食器を入れませんでしたか。 台所用洗剤使用時と同じ程度の泡かみを起こしています。 10ページ「専用洗剤以外の洗剤を入れた場合の処置方法(泡かみの解消法)」に従ってください。
	庫内の水が減っていることを示しています。	故障ですのでお買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
 (E1) } (E9)	上記(F1、F2、F3、F5)以外の異常が生じています。 故障ですのでお買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。	

※以上のことをお調べになり、直らない場合、または、上記以外の異常が生じた場合は、差込みプラグを抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。

故障かなと思ったとき

症 状

原 因

電源が入らない

停電していませんか。

電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。

差込みプラグを確実に差し込んでいますか。

ランプは点灯するが、作動しない

「スタート/一時停止」キーを押しましたか。

ドアを「カチッ」と音がするまで閉めましたか。

汚れ落ちが悪い

専用洗剤を入れ忘れていませんか。

専用洗剤以外の洗剤を入れていませんか。

残さいフィルターが目詰まりしていませんか。

ノズルの穴が目詰まりしていませんか。

食器を重ねて入れたり、セットの向きがまちがっていませんか。

食器などがかごの底からはみ出したり落ちたりして、ノズルの回転を止めていませんか。

焼けつき、焼け焦げのあるものをそのまま入れていませんか。

一時停止して1時間以上たっていませんか。

乾燥状態が悪い

蒸気口をふきんなどでふさいでいませんか。

ドアの周囲から水もれする

庫内のふちや、ドアのパッキンに汚れや残さいなどが付着していませんか。

ドアの内面に食器などが当たっていませんか。

専用洗剤以外の洗剤を入れていませんか。

本体の底部から水もれする

給水ホースを斜めに締めつけていませんか。

専用洗剤以外の洗剤を入れていませんか。

◆修理を依頼される前に上記の項目をご確認ください。いずれの場合にもあてはまらない場合には、型名とともにお買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。

こんなときは故障ではありません

症 状	理 由
スピーディコースで給水中、しばらく排水する	給湯配管内の冷たい水を排水するためです。(31ページ参照)
洗浄中に間欠運転をする	効率よく洗浄するために、ポンプを間欠に動かしています。
乾燥中に蒸気口からにおいがする	洗浄中に庫内のヒーターに汚れが付着することがあり、乾燥時にヒーターの熱でにおいが発生するためです。
食器が黄色く、または薄黒くなってくる	水に含まれている鉄分などのためです。ときどきは食器をこすって洗ってください。
ガラス食器類が白くくもる	表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれに白くくもることがあります。
ガラス食器類に薄い水滴のあとが残る	洗剤や、すすぎ不足のせいではなく、水に含まれているミネラル分のためです。(異常ではありません。)
食器の糸じり部に残水がある	食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後に食器の糸じり部に水滴が残ることがあります。(異常ではありません。)
庫内に水滴が残る	庫内の壁面や、ドアの内側に水滴が残ることがあります。「除菌すすぎ(80℃)」を選ぶと、庫内の水滴も減ります。
食器に水滴が残る	20分乾燥の場合、食器の種類や形状、セットのしかたによっては、水滴が残ることがあります。この場合は、60分乾燥をお選びください。 60分乾燥でも水滴が残る場合は、再度「乾燥のみ」コースで運転してください。

凍結・断水・停電・ブレーカーが動作したときは

凍 結	①電源を「切」にして庫内に70℃程度の温水を約3リットル入れ、解凍するまで放置する (給水・排水ホースは、湯につけて解凍してください。) ②解凍後電源を「入」にし、「標準」コースで給水・排水および洗い運転ができることを確認する
断 水	①使用中に断水した場合は、電源を「切」にして、運転を中止する ②断水が回復してから使用するときは、まず他の蛇口からにごった水を流してから運転を再開する
停 電	停電が回復したら、電源を「入」にして、はじめからスイッチ操作をやり直す (「標準」「スピーディ」「強力(調理器具)」コースは、洗剤を入れ直してください。)
ブレーカーが動作したとき	ブレーカーを復帰させ、電源を「入」にして、はじめからスイッチ操作をやり直す (「標準」「スピーディ」「強力(調理器具)」コースは、洗剤を入れ直してください。)

仕様

電 源	交流100V 50/60Hz共用	洗浄方式	回転ノズル噴射式
消費電力	電動機……………138/185W	すすぎ方式 (標準コース)	ためすすぎ(4回)
	電熱装置……………950W	乾燥方式	ヒーターおよびファンによる 強制排気乾燥
最大消費電力……	1088/1135W	標準収納 容 量	48点 大皿……………8点 中皿……………8点 小皿……………8点 茶わん……………8点 汁わん……………8点 湯のみ(コップ)……………8点 小物(はし・フォーク・スプーン)
外形寸法	幅約50cm×奥行約34.5cm×高さ約63.5cm		
質 量	約20.5kg		
使用水量	約25L(標準コース)		
水道水圧	0.03~1MPa(0.3~10kgf/cm ²)		

※運転を停止しても、差込みプラグが差し込まれていると電子回路を動作させるため、約1Wの電力を消費しています。

別売品

(税別:2003年8月現在)

品 名		部品番号	希望小売価格
食器洗い乾燥機 専用洗剤	フィニッシュ (袋タイプ800g入)	BKJ-009 4906156033267	880円
	フィニッシュ (ボトルタイプ800g入)	BKJ-002 4906156033250	980円
	フィニッシュジェル (500mL入)	BKJ-003 4906156033304	660円
給水ホース	1.0m	72-4475	1,800円
	1.5m	72-4476	2,000円
	2.0m	72-4477	2,200円
	2.5m	72-4478	2,400円
排水ホース	1.0m	72-4479	1,000円
	1.5m	72-4481	1,300円
	2.0m	72-4482	1,500円
給水栓つぎて		72-4266	700円

※別売の給水ホース、排水ホースは付属の給水ホース、排水ホースとの接続はできません。

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけされるとき

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 6年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター

0570-011874

ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）

●携帯電話・PHSでのお問い合わせ Tel (06)6356-2451

●ファクシミリでのお問い合わせ Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

ホームページのご案内

消耗品・部品のご購入専用ページ
<http://www.zojirushi-fresco.com/>

修理品送付先

東日本 お客様センター	〒344-0048 埼玉県春日部市大字南中曽根852-1	Tel (048)761-7370
西日本 お客様センター	〒530-8511 大阪府大阪市北区天満1丁目18-12	Tel (06)6356-2618

愛情点検



こ
あ
り
ま
せ
ん
状
は
か

- 電源コード、差込みプラグが異常に熱くなる
- 水もれがする
- 焦げくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする
- 食器洗い乾燥機にさわるとビリビリ電気を感じる

ご
使
用
中
止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

ZOJIRUSHI

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 TEL.(06)6356-2391

BW-FS80型 N- © (B) (A)